

取扱説明書

保証書付

RetroSound
ブランド名:レトロサウンド

ダイナミック・サウンドスピーカー

ディー・エス

商品型番: **DS-12**



このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。
ご使用前に必ずこの説明書をお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください

目次

- | | | | |
|------------|-----|--------------|----|
| ●安全上のご注意 | 2、3 | ●音声を出力する | 9 |
| ●セット内容 | 4 | ●メディアプレーヤー | 10 |
| ●主な仕様 | 4 | ●故障かな?と思ったら | 11 |
| ●各部の名称 | 5、6 | ●お手入れについて | 11 |
| ●設置する | 7 | ●保証とアフターサービス | 12 |
| ●外部機器を接続する | 8 | | |

本製品を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

● 安全上のご注意

※電気製品は、正しく取り扱うことで安全にお使いいただけます。ご使用前に次の注意事項をよくお読みになり必ずお守りください。

※注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために「警告」と「注意」の2つに区分しています。

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

お守りいただく
内容を次の図記号で
説明しています。



△ の記号は「注意（警告を含む）をうながす事項」を示します。



⊘ の記号は「してはいけない行為（禁止事項）」を示します。



● の記号は「しなければならない行為（強制事項）」を示します。

⚠ 警告



■ 交流100V以外で使用しない

表示された電源電圧（AC100V）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

■ 国外では使用しない

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。

This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

■ 電源コードを傷つけない

無理な使いかたをすると電源コードが破損しますので、次のようなことはしないでください。

● 電源コードの上に重いものを乗せる。 ● 途中でつぎ足したりなどの加工する。

● 無理に折り曲げる。 ● 傷をつける。 ● ねじったり、引っ張ったりする。

● 熱器具に近づける。 ● 電源コードは束ねたまま使用する。

※電源コードが傷んだときは、お買い上げの販売店、または総発売元に修理をご依頼ください。

そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

■ 濡れた手で電源コードを抜き差ししない 火災、感電やけがの原因となります。



■ 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

■ 差し込み部分は定期的に点検する

定期的に電源プラグと器具用プラグに付着したほこり、よごれなどを取り除いてください。

ほこりにより、ショート・絶縁不良・発火・発熱が起り火災の原因となります。



■ 雷が近づいたら電源コードをコンセントから抜く

落雷による一時的な過電流により、電子部品損傷の原因となります。



■ 分解・修理・改造はしない

火災・故障の原因になります。また保証期間内であっても保証の対象外となります。

■ 内部に異物を入れない 火災・故障や感電の原因となります。

■ 本体背面の通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災・故障の原因になります。

■ 異常・故障、破損時には、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜く

お買い上げの販売店か発売元に修理を依頼してください。

● 安全上のご注意

⚠ 警告



■ぐらついた台や傾いた所など不安定な場所に置かない

転倒や落下により怪我や故障の原因になります。

■温度の異常に高い場所で使用しない

火災・感電・故障の原因になることがあります。

■調理台や加湿器の付近など油煙や湯気が当たるような場所に置かない

火災・感電・故障の原因になることがあります。

■駐車中の自動車内等、高温になる場所で保管しない

本体・部品の劣化や変形の原因になります。

■濡らさない

本機を濡らしたり、水につけないでください。ショート・感電の原因となります。

■電源コード、ケーブル類を足などが引っ掛かりやすい場所に這わせない

つまづいて転倒したり、怪我や事故の原因になります。

⚠ 注意



■本機の上に物を置いたり、乗ったりしない

上に置いた物の落下により、怪我の原因となることがあります。

上に置いた物の形状や重さによっては本機が変形したり、放熱効果の悪化により、火災や感電の原因になることがあります。

また、上に電子機器などを置くと、磁力により保存されているデータが消失するなど不具合が生じる可能性があります。

■電源コード、ケーブル類を接続した状態で移動しない

電源コード、ケーブルが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。

■音量を上げ過ぎない 聴力障害などの原因になります。



■長時間使用しないときは電源を切る

長時間電源を入れた状態にしておくと製品に不具合が生じる可能性があります。

■電源を切る前には本体の主音量を下げる

再度電源を入れたときに突然大きな音が出て、聴力障害などの原因になります。

防磁について

- 本製品は防磁処理をされていません。テレビやモニターに近づけ過ぎると、画面に色ムラなどが生じる場合があります。適切な距離を取って設置してください。

免責事項について

- 地震・雷・風水害などの災害、および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らない事により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

● セット内容

※箱を開けたら、以下のセット内容を必ず確認してください。



○メインスピーカー
電源コード付



○サテライトスピーカー



○リモコン
動作確認用電池内蔵

○取扱説明書(本誌)
保証書付



○オーディオケーブル①
Ø3.5mmステレオミニ



○オーディオケーブル②
RCAピン(赤/白)ー
Ø3.5mmステレオミニ



○スピーカーケーブル
RCAピン

● 主な仕様

電源	AC100V 50/60Hz	消費電力	42W
インピーダンス	4Ω	周波数特性	35Hz～20kHz
S/N比	>65dB	歪率	<0.5%
出力(最大)	ツイーター：5W×2、スコーカー：15W×2、ウーファー：20W×2		
ユニットサイズ	ツイーター：2インチ×2、スコーカー：3インチ×2、ウーファー：4インチ×2		
最大外形寸法(約)	幅：120 × 高：400 × 奥：250 mm		
質量(約)	メイン：3.4kg、サテライト：3.0kg		
色	黒木目調	材質	MDF、ABS
対応メディア	SD/SDHC：2GB～32GB USB 2.0/3.0：2GB～32GB		
再生フォーマット	MP3：128～320kbps / 44.1kHz		

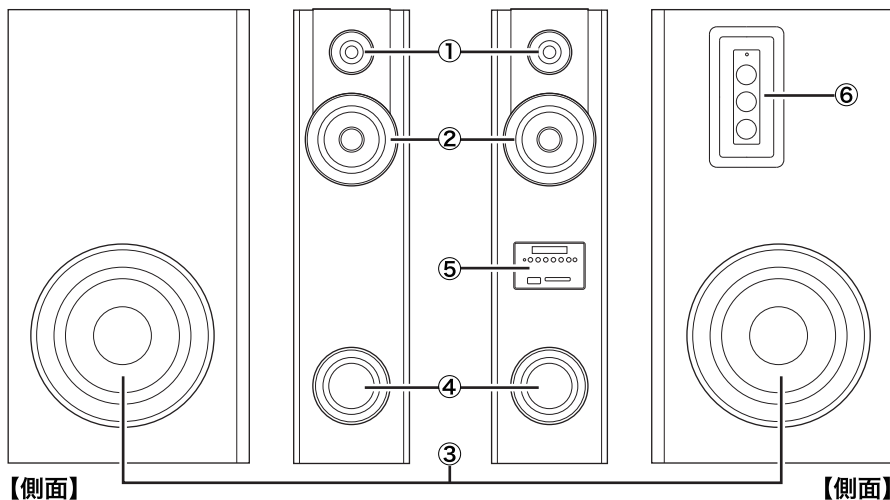
※製品の仕様は性能向上等の理由から予告無く変更する場合がございます。

各部の名称

サテライトスピーカー

メインスピーカー

【前面】

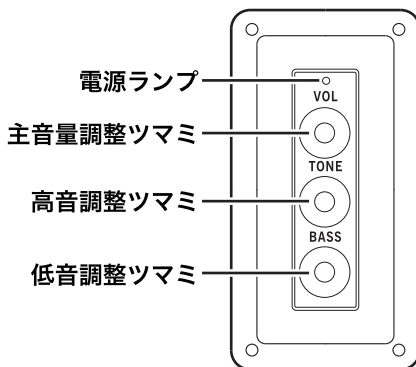
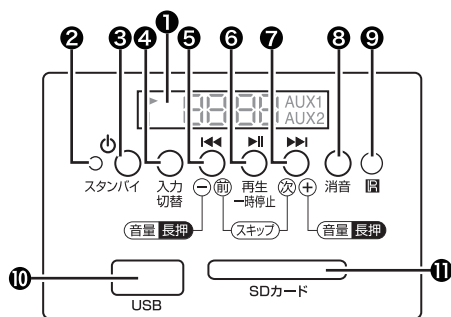


① ツイーター(高音域) ② スコーカー(中音域) ③ ウーファー(低音域)

④ バスレフポート

⑤ 前面コントロールパネル

⑥ 側面コントロールパネル



① ディスプレイ ② スタンバイランプ

③ スタンバイボタン ④ 入力切替ボタン

⑤ 前スキップ/音量-ボタン

⑥ 再生/一時停止ボタン

⑦ 次スキップ/音量+ボタン ⑧ 消音ボタン

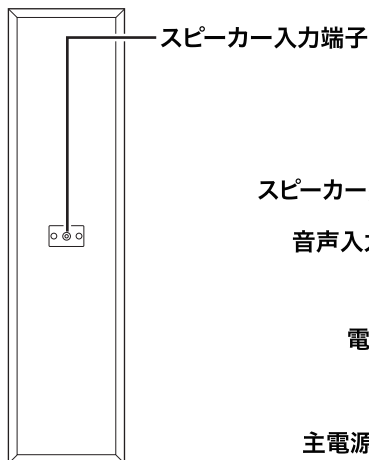
⑨ リモコン受信部 ⑩ USB入力端子

⑪ SDカードスロット

各部の名称

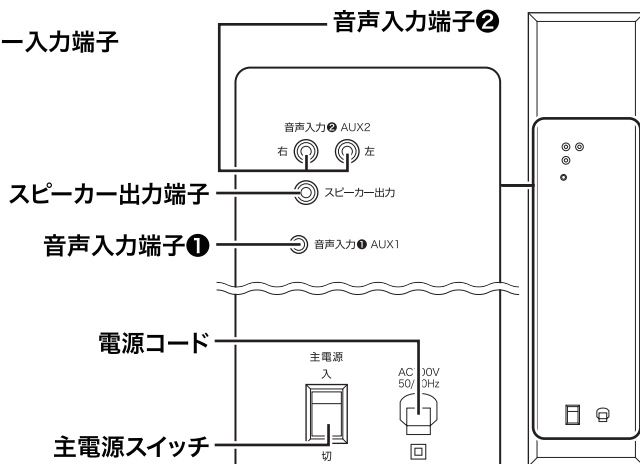
サテライトスピーカー

【背面】

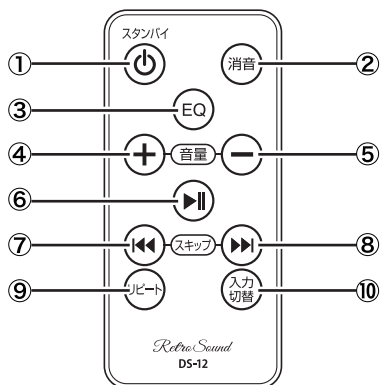


メインスピーカー

【背面】



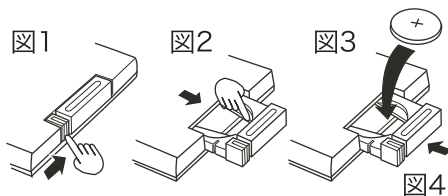
リモートコントローラー(リモコン)



- ①スタンバイ ②消音 ③EQ
④音量+ ⑤音量- ⑥再生/一時停止
⑦前スキップ ⑧次スキップ
⑨リピート再生 ⑩入力切替

■電池の交換方法

- 1 リモコンの裏面にあるタブを矢印の方向に引きながら、電池受けを引き出します。(図 1/2)
- 2 ボタン電池「CR2025」を、+プラス側を上にして電池受けに入れます。(図 3)
- 3 電池受けを元に戻します。(図 4)



※本製品のリモコンで使用する電池の型番は「CR2025」です。

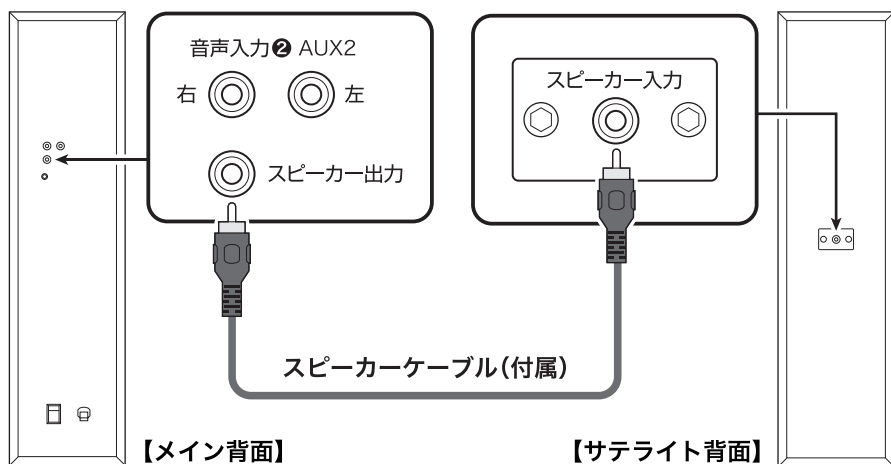
● 設置する

△ 注意

設置の際はメインスピーカー背面の主電源スイッチを「切」にしてください。

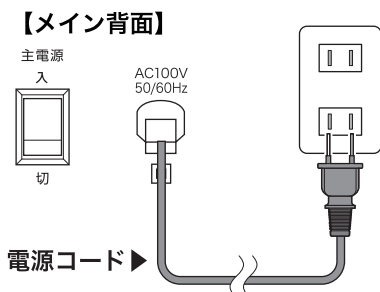
■ メインスピーカーとサテライトスピーカーを接続する

付属のスピーカーケーブルで、メインスピーカー背面のスピーカー出力端子とサテライトスピーカー背面のスピーカー入力端子を接続します。

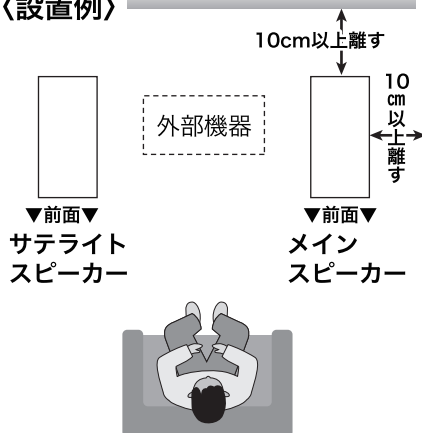


■ 電源コードを接続する

メインスピーカー背面の電源コードのプラグをコンセントに差し込みます。



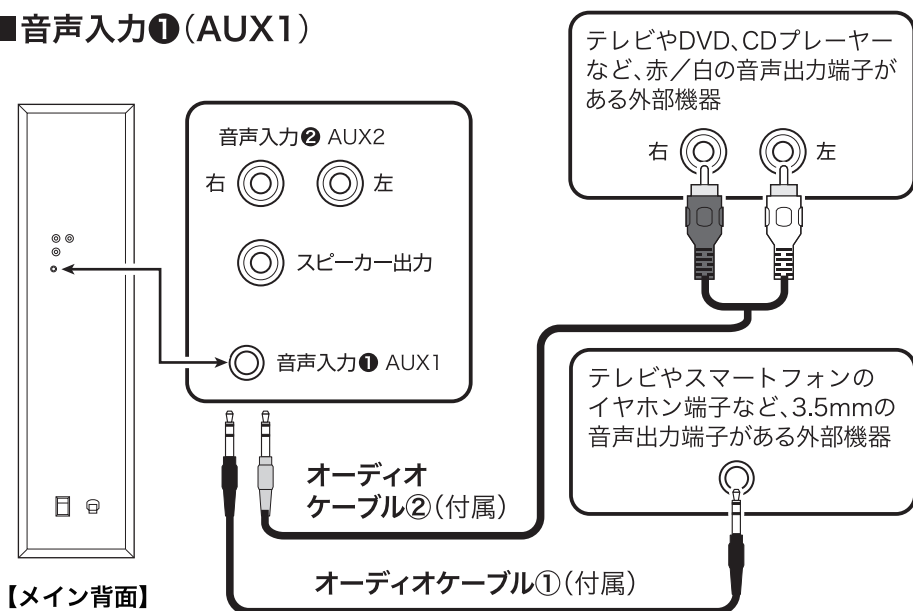
〈設置例〉



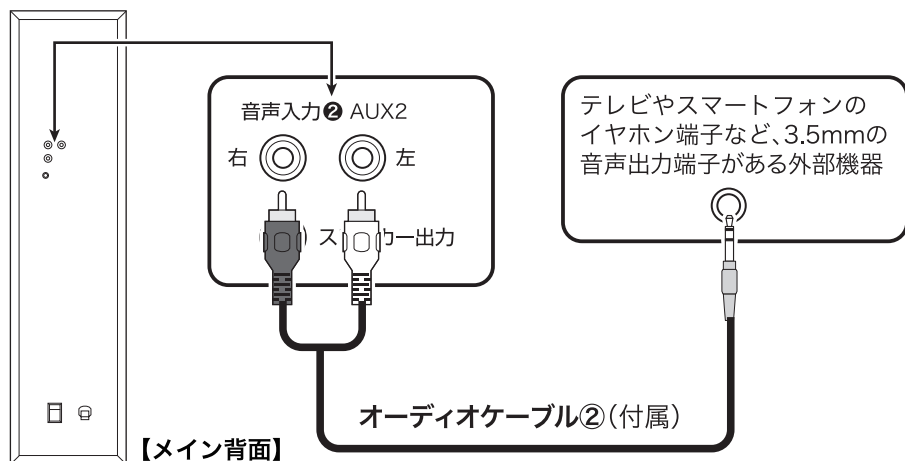
● 外部機器を接続する

付属のオーディオケーブル①／②と音声出力したい外部機器を接続します。

■ 音声入力① (AUX1)



■ 音声入力② (AUX2)

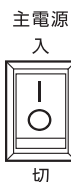


● 音声を出力する

接続した外部機器の音声を入力します。

■ 電源の入／切

メインスピーカー背面
主電源スイッチ ▶



1 主電源の入／切

メインスピーカー背面の**主電源スイッチ**で入／切を切り替えます。
入にすると側面コントロールパネルの**電源ランプ**が赤く点灯し、
前面コントロールパネルのディスプレイが図①のように表示されます。



2 スタンバイ電源の入／切

前面コントロールパネルまたはリモコンの**スタンバイボタン**を2秒ほど長押しして入／切を切替えます。切にするとディスプレイが消灯し、
スタンバイランプが点灯します。

※主電源が入の状態でないとは機能しません。

【ディスプレイについて】

前面コントロールパネルのディスプレイで動作状況を確認出来ます。



■ 外部機器の音声を聴く

※大きな音量で再生される場合もございますので、**主音量調整ツマミ**を調整し、
音量を下げた状態で操作してください。

1 P.8「●外部機器を接続する」の手順で外部機器を接続し、再生の準備をします。

2 メインスピーカーの主電源を入れます。

3 前面コントロールパネルまたはリモコンの**入力切替ボタン**で
外部機器を接続した音声入力(AUX1またはAUX2)を選びます。

4 前面コントロールパネル、側面コントロールパネルまたはリモコンで音量や
音質などを調整します。

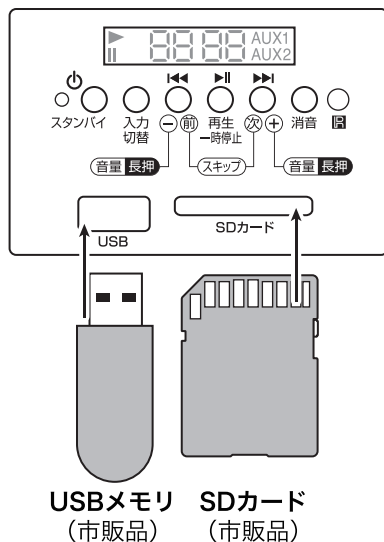
メディアプレーヤー

SDカード、USBメモリに保存したMP3形式の音楽ファイルを再生します。

- 1 前面コントロールパネルのSDカードスロットにSDカードを、USB入力端子にUSBメモリをそれぞれ差し込みます。**

※SDカードは金属端子部を上にして差し込んでください。

※SDカードは先端部分(3分の1程度)しか差し込めません。



- 2 自動で音楽ファイルが再生します。**

※再生中に音量を調整したい時は
前面コントロールパネルの前スキップ/音量-ボタン、次スキップ/音量+ボタンを長押し、またはリモコンの**音量+**、**音量-**を押してください。

※再生中にリモコンの**リピート再生ボタン**を押すと、「**1曲リピート**」
もう一度押すと「**全曲リピート**」と
繰り返し再生が出来ます。

※再生中にリモコンの**EQボタン**を押すと、音色の調整が出来ます。
ボタンを押す毎に以下の通り、6種類の音色に切り替わります。

NOR: ノーマル

POP: ポップ

ROC: ロック

JAZ: ジャズ

CLA: クラシック

CUE: カントリー

● 故障かな?と思ったら

発売元にご相談になる前に、もう一度下記内容をご確認ください。
問題が解決しない場合は、保証書にある発売元へお問い合わせください。

症 状	対処方法
電源が入らない	・電源コードをコンセントにしっかり差し込んでください。 ・主電源スイッチをオンにしてください。 ・スタンバイ電源をオンにしてください。
音が出ない 音が聴こえにくい	・スピーカーケーブルを正しく接続してください。 ・外部機器を正しく接続し、音声出力を設定してください。 ・本体の音量を上げてください。 ・リモコンで音量を上げてください。 ・外部機器の音量を上げてください。 ・入力切替で正しい入力を選択してください。 ・スピーカーケーブルをしっかり差し込んでください。 ・外部機器の出力端子にイヤホンなどを差して、外部機器からの出力が正常であることを確認してください。
ノイズがある 音が割れる	・音量を下げてください。 ・タコ足配線や延長コードを使わず、壁のコンセントに電源コードを差し込んでください。
SDカード/ USBメモリを 認識しない	・MP3形式のファイルが保存されているメディアをご用意ください。 ・メディアをしっかり差し込んでください。
リモコンが 反応しない	・新しい電池に交換してください。 ・受光部に向けて操作してください。 ・本機との間の障害物を取り除いてください。

● お手入れについて

※お手入れの前に必ず本機の電源を切り、電源コードを抜いてください。

乾いた布でふいてください。汚れがひどいときは、中性洗剤の水溶液に浸した布をよく絞ってやさしくふき取り、乾いた布で仕上げてください。

※ベンジン・アルコール・シンナーなどの化学薬品は使わないでください。

● 保証とアフターサービス

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保 証 書

本商品が故障した場合は、下記に明示した期間、及び条件の下において保証させていただきます。

商 品 名：ダイナミック・サウンドスピーカー

商 品 型 番：DS-12

保 証 期 間：お買い上げ日から1年間（お買い上げ日 年 月 日）

お 買 上 げ 店：

お客様お名前：

ご 住 所：

お 電 話 番 号：

故 障 の 症 状：

【保証規定】

- ・保証期間はお買い上げ日より1年間となります。初開梱日、ご使用開始日ではございません。
 - ・正常な使用（取扱説明書に従った使用）において本商品が故障した場合、保証期間内に限り、本商品（本体）を無償にて修理、または交換させていただきます。
 - ・故障の場合は、下記発売元にご連絡の上、受付の手続きをお願い致します。ご連絡無く送付された商品はお受け取り出来ません。
 - ・使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障、損傷は保証の対象外となります。
 - ・お買い上げ後の輸送、落下などによる故障、損傷は保証の対象外となります。
 - ・火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、指定以外の電源（電圧、電流、周波数）による故障および損傷は保証の対象外となります。
 - ・保証書にお買い上げの年月日、お買い上げの販売店名の記入がない場合は保証の対象外となります。
 - ・この保証書は日本国内においてのみ有効です。
 - ・この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- ※本保証書は保証規定により、無償修理をお約束するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ※お客様の個人情報は、本商品に関するご質問や故障の際、お客様と連絡を取るためにのみ使用するものです。
- ※下記発売元への直接のお持込みにによる修理対応、使用方法の説明等は行っておりません。
- ※本保証書はお客様のご購入の証明になりますので、販売店名・日付が入った書類等、購入履歴が分かる控えと一緒に大切に保管してください。
- ※本商品は一般家庭用に設計されておりますので、業務用でご使用された際の不具合に関しては、保証の対象外となります。

発売元：株式会社クマザキエイム

〒222-0013 横浜市港北区錦が丘12-17 クマザキビル3階

TEL：045-716-9650 FAX：045-716-9685

E-mail：info@kumazaki-aim.co.jp URL：http://www.kumazaki-aim.co.jp